

せきじりの

富津市立環小学校

学校便り No.9

平成30年9月6日

mail tamaki@futtu.ed.jp

URL <http://www.futtu.jp/syo-tamaki/>

夏休みが終わり、2学期スタート！



日に焼けた顔に白い歯がこぼれる元気いっぱいの顔がそろいました。44日間の夏休みを終え、ひとまわりもふたまわりも成長した79名の子どもたちと顔を合わせることができました。無事に新学期を迎えられたことを、とてもうれしく思います。長い夏休みの間、ご家庭でのご指導、ご協力ありがとうございました。また、9月1日(土)には、PTA奉仕作業へのご協力ありがとうございました。この時期は草の育ちがよく、草の量が多かったのにもかかわらず、皆様の素早い動きとご協力のお陰で、と

てもきれいな状態に生まれ変わりました。

9月3日(月)の始業式では、各学年の代表児童から2学期に頑張りたいこと(目標)の発表がありました。2学期に向けてしっかりと目標を持って臨んでいる姿は、とても立派でたくましさを感じました。それぞれが掲げる目標に向かい、努力を続けてほしいと思います。また、私たち教職員も支援・指導に精一杯努めてまいります。

2学期がんばること(目標)

<よく学ぶ子・やさしい子・がんばる子>

1年 ○○ ○○ さん

「漢字、算数(時計)・友だちと仲良く遊ぶ・運動会(リレー)」

2年 ○○ ○○ さん

「運動会(応援:1年生に教える)」

3年 ○○ ○○ さん

「漢字、算数・友だちにやさしくし助けてあげる・運動会」

4年 ○○ ○○ さん

「わり算・友だちに優しく、大きな声であいさつ・運動会(応援)」

5年 ○○ ○○ さん

「漢字・友だちの相談に乗る・一輪車のバック、音楽のつどい」

6年 ○○ ○○ さん

「漢字・運動会・マラソン大会」



<始業式:校長先生の話より>



どんなときに「やる気」が起きる?

いよいよ今日から2学期のスタートです。まだ暑い日もあるかもしれませんが、秋の気配が感じられるようになりました。読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋と言われるように、2学期は勉強や運動など様々な活動にしっかり取り組める季節です。2学期は、1学期よりも少し長く、学校に登校する日が75日あります。運動会、天羽東中での文化祭、マラソン大会と様々な大きな行事があります。こうした活動を通して心と体を大きく成長させることができます。

先ほど、各学年の「2学期にがんばりたいこと」を発表してもらいましたが、みんなしっかりと自分の目標を発表でき、素晴らしいです。目標に向かって、「やる気」を持って努力を続けてほしいと思います。

今日は、校長先生から、どんなときに「やる気」が起きるか・・・考えてみたいと思います。みなさんは、どんなときに「やる気」が起きますか?・・・
3人の人たちにインタビューしてみました。

・・・まずは、太郎君の場合です。太郎君は算数が苦手です。いつも学校のテストはイヤだな～と思っていました。ある日、家の人から「テストで100点取ったら、ご褒美に000牧場に連れてってあげる！」と言われました。それを聞いた太郎君はがぜん「やる気」になって算数に力を入れて勉強に取りかかりました。

次に次郎君の場合です。国語の時間に教科書に書かれていることがよくわからないことがありました。担任の先生から「言葉の意味調べをがんばってごらん」と言われたので、やってみることにしました。すると、とてもよくわかるようになり、勉強が楽しくなりました。今は漢字の練習や読書にも「やる気」を起こしています。

最後に花子さんの場合です。音楽の時間にグループに分かれてリコーダーの練習をしました。友だちと一緒に練習することがとても楽しくなって、教えたり教えられたりするうちにますます「やる気」になりました。そして、今度のグループ発表では仲間のみんたとすばらしい合奏をしたいと思うようになりしました。

3人の例を紹介しました。「やる気」のスイッチが入るためのきっかけは人それぞれですが、次郎君や花子さんのように自分から「やる気」を起こしてがんばることが大切です。1学期に「継続は力なり」という話をしましたが、「やる気」を継続していくことが、やがて大きな力となります。2学期は、やる気あふれる学級・学校を目指し、がんばりましょう。

9月1日は「防災の日」



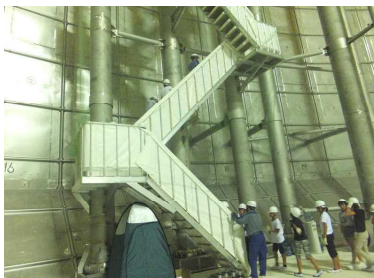
関東大震災（大正12年9月1日発生）では、死者、行方不明者10万5千人余り、家屋の全壊11万戸と、平成23年3月11日の東日本大震災を大きく上回る被害が発生しました。国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対応する心構えを準備することを目的として、昭和35年に関東大震災の発生日を「防災の日」と決めました。こうした大震災は、いつ起きてもおかしくない状況であると言われています。環小学校では各学期に1回避難訓練を、また毎月ワンポイント避難訓練＜一次避難＞を実施しています。本日9/6（木）、緊急地震速報が流れた場合を想定した避難訓練を実施しました。揺れがおさまるまで「建物から離れて身をかがめる」「机の下に潜り、対角の脚をつかむ」＜一次避難＞は行わず、グラウンドの中央に素早く避難する。＜二次避難＞を実施しました。

お・おさない ぐ・すばやく じ・しずかに も・もどらない の約束を守り、避難経路を覚え、安全に避難する行動を身につけました。地震は、いつ、どこで起こるかわかりません。「自らの生命は自ら守る」力を今後も養っていきたいと思います。

6年生！東京電力LNG地下式貯槽完成落書会に行ってきました！

東京電力より、富津火力発電所で建設中のLNG地下式貯槽「タンク」完成にあたり、市内小学生を対象とした「タンク内見学・落書会」の案内がありました。9月5日（水）の午前中、市内のトップバッターとして、環小学校の6年生が東京電力LNG地下式貯槽タンクに行ってきました。この落書会は20年前にも開催されており、今回のタンク建設が富津火力発電所では最後になるとのことでした。当日は、会議室でDVD視聴や担当者からの説明により、LNG（液化天然ガス）基地の概要を学びました。「発電所の大きさは、東京ドーム何個分ですか？」答え：25個分、「社員は何名ですか？」答え：200名、現場で働いている人は1000名くらい。などの質問が児童からあり、関心の高さがあらわれていました。

その後、バスに乗りタンクに向かいました。地下に建設された広いタンクまで、165段の階段を降りて、床面までたどり着きました。それぞれが、下書きをしたイラストを持ち寄り、割り振られた場所へ落書きを行いました。トップバッターの環小は、やや戸惑いと緊張がありましたが、15名全員が落書きを残すことができました。



＜165段の階段を登ります＞



＜落書き完成：タンクにて＞



＜富津火力発電所に来ました＞